

2020年臨床倫理セミナーの受講をご希望される皆様へ  
(新型コロナウイルス感染症への対応について)

札幌東徳洲会病院 院長 太田 智之  
医の倫理審査委員会 委員長 丸藤 哲

「臨床倫理」に関する取り組みは、医療の現場において喫緊の重要課題であることから、この度の緊急事態宣言全面解除を受け、政府の方針に基づき十分な感染症対策を講じた上で、臨床倫理セミナーを7月から開講することといたしました。

受講される皆様は、新型コロナウイルス等の感染予防のための以下の措置に、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。状況の変化により取り扱いを随時変更させていただく場合がありますのでご留意下さい。

1. 2週間以内に海外渡航・滞在歴のある方または2週間以内に新型コロナウイルス感染者または感染疑いのある方と濃厚接触した方は受講をお断りします。
2. 感染リスクを最小化するため、事前のトリアージ並びに接触感染リスクのある方とのもののやり取りを減らすことが、重要であると考えています。つきましては、セミナーを受講される皆様に問診票にご記入いただき「受講前」に健康状態を確認させていただきます。
3. 当院入り口で検温（非接触型体温計使用）させていただき、37.5度以上の方は受講をお断りします。
4. 受講の際は、マスク着用・手指消毒・咳エチケットの励行にご協力下さい。
  - 1) マスクは持参し着用して下さい。持参できない方は咳エチケット<sup>(\*1)</sup>を励行して下さい。
  - 2) 講師・運営スタッフもマスクを着用致します。
  - 3) 会場入り口でアルコール手指消毒をして下さい。

(\*1) 咳をする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖などを使って口元を覆うこと。なお、手指で覆うと、その後に触ったドアノブなどを介してウイルスが蔓延するおそれがあります。
5. 強制換気を実施いたします。  
講習会場では自動機械換気を行っていますが、講演中窓・ドア等を開放し強制換気を行います。
6. 会場の収容定員<sup>(\*2)</sup>を60人とさせていただきます。

(\*2) 5月22日に更新された厚生労働省の基準では、イベント等の開催制限で『屋内の場合：100人以下かつ収容定員の半分以下の参加人数をイベント可否の目安』となっています。
7. 参加者の椅子の間隔を十分(できるだけ2mを目安に(最小1m))空けます。

全国の感染状況の変化により、開催を延期又は中止させていただくことがあります。その場合は、該当の参加者の方に別途ご連絡申し上げます。

担当窓口：地域医療連携室 TEL：011-722-1117（直通）

E-mail：renkei@higashi-tokushukai.or.jp